



## NBDL (National Basketball Development League)



NBA直轄の選手養成リーグ。NBAに昇格するための実力をつけるだけでなく、プロ選手としての心構えや、社会人としての必要な教育を行っている。

## WNBA (Women's National Basketball Association)



NBA直轄の女子リーグ。夏に限定してリーグ戦を開催しており、オフシーズンには海外でプレイすることが許されている。リーグ設立当時はマスコミにも多く取り上げられ、ファンの支持を得たが、近年は観客動員数が激減し、経営基盤が揺らいでいる。チームの解散や、移転が増えておりリーグ運営の建て直しが急務となっている。

## CBA (Continental Basketball Association)



以前はNBA公認の選手養成リーグとしての地位を確立し、CBAからNBAに引き上げられる選手やヘッドコーチ(フィル・ジャクソンやフリップ・サンダースなど)を多数輩出したが、90年代後半からフランチャイズの経営基盤が大幅に弱体化した。90年代前半最大16もあったチーム数も今や7チームのみとなった。選手もNBAのスカウトにアピールするあまりに、個人プレイに終始したため、チームバスケットボールとしての面白さがなくなり、ワンオンワンのみの退屈な試合展開でファンを失望させた。一度は現ニューヨーク・ニックスGMを務めるアイザイヤ・トーマスがリーグを買い取り経営改革に乗り出したが、彼がNBA復帰のためリーグを手放すと一気に倒産状態にまで陥った。現在7チームでなんとかかリーグ

存続は果たしているが、NBDLができた以上、選手養成リーグとしての意味はあまりない。

## ABA (American Basketball Association)



NBAの対抗リーグとして設立されたが、1976年に数チームがNBAに吸収され、その幕を閉じた。「Dr. J」ことジュリアス・アービングやデイビッド・トンプソンなどスーパースターを獲得し、対抗リーグとして善戦したが、観客動員数やテレビ放映権で老舗NBAに及ばず、遂に力尽きてしまった。70年代前半にNBAとABAのオールスター・チームが来日し、日本で初めて生で見せる本場アメリカのプロの技は日本のバスケットボール・ファンを魅了した。2000年に復活したが昨年は再び経営不振に陥り休止し、今シーズン再開した。フランチャイズのひとつであるロングビーチ・ジャムは、新潟アルビレックスが出資して運営しているチームであり、そのチームで田臥がプレイしている。

## USBL (United States Basketball League)



リーグ戦の期間を4月～6月に限定したプロリーグ。今年19年目を迎えるこのリーグは、11チームで構成され、レギュラー・シーズン30試合を戦う。NBAを目指して頑張っている森下選手などがこのリーグでプレイしたこともあり、1985年のリーグ設立以来145人もの選手をNBAに送り込んだ実績を持つという。NBAの往年の名選手であった「タイニー」アーチボルドやリック・バリーもこのUSBLでコーチをしたことがある。





■■■ アメリカの国内統括団体 ■■■■■■■■  
USA Basketball



アメリカを代表するバスケットボールの国内統括団体。前身はABAUSA (Amateur Basketball Association of USA)。1989年FIBAがプロ選手のオリンピック参加を認めたのを機に、NBAもその加盟団体の一員となり、名称もUSA Basketball と改めた。オリンピック、世界選手権、パンアメリ

リカン大会、ユニバーシアードなどの主要国際大会においてアメリカチームが優勝するためのチーム編成、強化、派遣を目的としている。

1974年に前身であるABAUSAが設立されるまで、アメリカ国内では様々な団体がFIBAやUSOC(アメリカ・オリンピック委員会)に対しての代表権を争った。その代表権とは、すなわちオリンピックなどの国際大会に出場するアメリカチームの選手、スタッフ選考権のことである。特に1960年代なって、AAUと他のバスケットボール団体との抗争は激化し、NCAAを中心とし

Basketball Federation of USA (BFUSA) が組織され、FIBAにその代表権を主張し、仲裁を求めた。1972年のミュンヘン・オリンピック直前にFIBAはAAUの代表権を無効にしたが、その国内紛争にうんざりしたFIBAはBFUSAにその代表権を与える代わりに、アメリカ国内で解決するように勧告。1974年NCAAやNFSSA、そしてAAUなどアメリカ国内全てのバスケットボール団体を含めた新組織ABAUSA (Amateur Basketball Association of USA) が設立され、晴れてアメリカを代表する国内統括団体として認められた。翌1975年1月1日、イリノイ州ジャクソンビルに初代事務局長ビル・ウォールを迎え正式に活動を開始する。1979年にアメリカ・オリンピック委員会の拠点であるコ

ロラド州コロラドスプリングスに本部を移転。現在はNBAやNCAAなど議決投票権のある14の団体に構成されている。

